



進級してから1ヶ月が過ぎ、少しずつ新しい環境にも慣れてきた子ども達。毎日元気一杯遊んで、笑顔も沢山見せてくれています。

ちゅうりっぷぐみになると自分で行う身の回りの事が増え、毎朝登園後には、靴を自分の下駄箱に入れ、カバンからお手帳とノート、タオルを出したり、靴下、防寒着、カバンの片付けを行っています。また、月曜日にはコップ、コップ袋、カラー帽子の他、着替え袋、パジャマもあり、片付けに大忙しの子ども達。最初は「タオル出してね」と言うカバンを開けてゴソゴソ始まり、スプーンセットの中から濡れたおしぼりを出して掛け、得意顔の子ども達。濡れたおしぼりが幾つも掛かっているタオル掛けを見て、思わず笑ってしまいました。覚えるのも早く、ひとつずつ手に取って片付けていたのが、一度に幾つも抱えてあっという間に終える子も見られるようになりました。何でも「自分で」という思いを強くもっていて、一生懸命頑張っている姿に感心します。まだ全てを言葉で伝えるのは難しく、怒ったり、泣いたり、甘えたり、何でも「いやいや」だったりする事もありますが、子ども達自身にも思いがあり、それを自分なりに伝えようとする言葉、行動なので、それぞれの思いを受け止め、その子のペースに合わせてゆっくり関わっていくようにしていきたいと思います。体力や体格、情緒面などすべてにおいて個人差がありますが、その中で一緒に色々な事を経験しながら成長していく子ども達の姿がとても楽しみです。好奇心旺盛な子ども達にとって、自分で出来るようになる事はとても大切です。様々な経験を通して沢山の「できた」を感じていけるよう子ども達の挑戦を見守っていききたいと思います。



戸外で元気に遊んでいると「先生」と保育士を引っ張って案内してくれる事があります。何があったかと一緒に行くと「アリさんいた」と大興奮。アリがどこまで行くのか観察すると、追いかけた先に巣の入口を発見！気になって穴の中に指を入れてみましたが、特に変化なし…。アリを捕まえてみようとして手を伸ばしますが、触れない様子。逃げるアリとどうにか捕まえたい子ども達の攻防戦が始まりました。子ども達も考えスコップを持ってきて捕まえようとアリの追いかけますが、捕まったらたまるかと思いきや逃げるアリ。スコップでは捕まえられず、進む先にカップを置いて自ら入るように誘導しますが上手くいかず。勇気を出して手を伸ばしますがやっぱり難しく…。ついには叩いたり、踏んで動きを止めようと足も出てきました(笑)。何とか捕まえようと必死の子ども達と、逃げるアリの戦いはこれからもしばらく続きそうです。



子育ての悩み、保育についてなど気になる事がありましたら、遠慮なく声を掛けて下さい。ご家庭と共に子ども達の成長を見守っていききたいと思います。